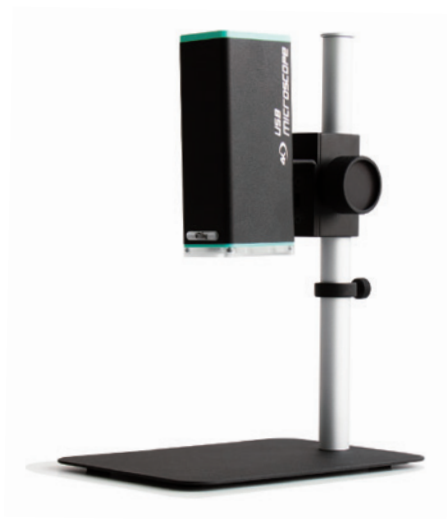


AnytyTM

4Kデジタル顕微鏡



この度は弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」の記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

目 次

安全上のご注意	2
商品内容及び各部の名称	3
組み立ておよびセットアップ	4
ソフトウェアの操作	12
お手入れ・保管方法	17
製品仕様	18
スリーアール保証規定	19
保証書	末巻

安全上のご注意

警告

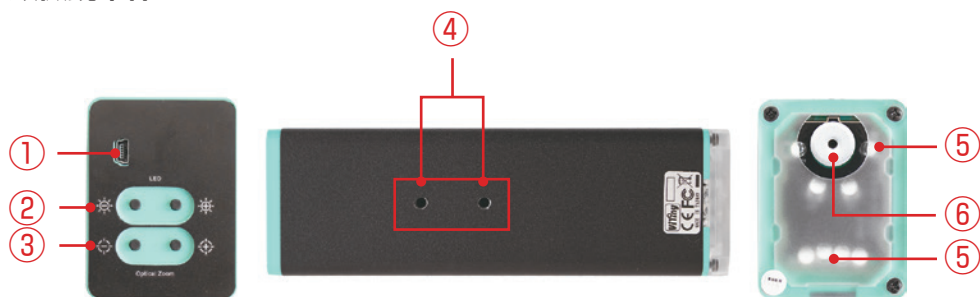
- 本体が濡れた状態や、濡れ手で使用しないでください。
感電するおそれがあります。
- 本体を分解・修理・加工・改造したりしないでください。
故障や感電、火災のおそれがあります。
- 乳幼児の手の届かない範囲で使用や保管を行ってください。
思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- ホコリや粉塵などが多い場所で使用しないでください。
- 破損したまま使用しないでください。
- 万が一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。

注意

- 本体レンズに指などで触れないでください。
- 必ず本製品からUSBケーブルを抜いてお手入れを行ってください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- お手入れでシンナー、ベンジンなどの有機溶剤、クレンザー、金属たわしなどは使用しないでください。
変色・変形・変質のおそれがあります。
- 使用、保管の際は以下の環境下で行って下さい。
思わぬ事故、故障、変色・変形・変質の恐れがあります。
・ご使用時 温度/湿度 5～50℃/～85%RH
- ケーブルを外す際は、必ずプラグを持って外してください。
- OSのバージョンアップによる動作不良は保証外です。
- 本製品を使用、接続する各機器に示された安全情報や定格表示を合わせて確認のうえ使用してください。
- 本製品を使用の前には接続機器のデータのバックアップなどをお勧めいたします。弊社では本製品を使用したことによるデータの消失や故障など一切の責任を負いかねます。
- 本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
- その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

商品内容及び各部の名称

顕微鏡本体



- | | |
|------------|------------|
| ① USBソケット | ② 明るさ調整ボタン |
| ③ ズーム調整ボタン | ④ ねじ穴 |
| ⑤ LED | ⑥ レンズ |

付属品

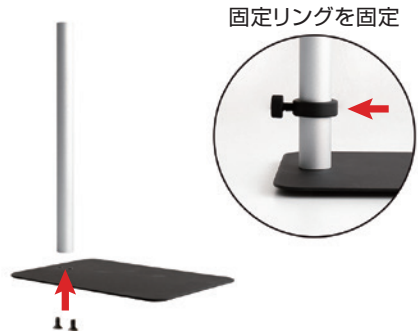


組み立ておよびセットアップ

- ① ベースのねじ穴とポールのねじ穴を合わせて
ポール固定用ねじを2本取り付けてください。

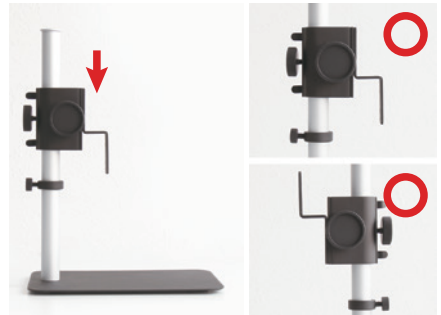
- ② ポールの上から固定リングを通し固定して
ください。

※顕微鏡の位置調整ねじのゆるみでギアボックスが落ちない
ように適切な箇所固定します。



- ③ ポールの上からギアボックスを通し固定し
てください。

※ギアボックスに上下はありません。顕微鏡を取り付けた際
に適切な方をお選びください。



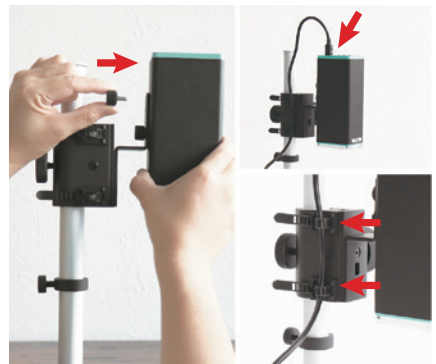
- ④ ポールの先端にキャップを回して取り付け
てください。



- ⑤ 顕微鏡のねじ穴とギアボックスのねじ穴を
合わせ、顕微鏡固定ねじ2本を取り付け
てください。

- ⑥ 付属のUSBケーブルのUSB A端子を、
お手持ちのPCのUSBポートへ接続して
ください。もう一方のプラグを本体の
USBソケットに接続します。

ケーブルを図のバンド2か所で固定してください。
この時、ケーブルを引っ張りすぎないでください。



⑦ソフトウェアとドライバをダウンロードします。

※この取扱説明書はWindows10の仕様に基づいて構成されています。
今後のバージョン変更により、内容の差が生じる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

PCから下記WEBページを開きます。

<https://3rrr-btob.jp/archives/items/3r-msusb390>



動作環境

対応OS	Windows10 (64bit) , Windows11 (64bit) ※32bitでは動作しません
メモリ	8GBRAM以上
CPU	Intel Core i5以上または同等なもの
ディスク空き容量 (インストール時)	1GB以上
動作に必要な ソフトウェア	Microsoft .NET Framework4.0以上

1.Windows用ソフトウェアから「UMViewer 1.***_Setup .zip」というファイルと、ドライバから「CP210x_VCP_ .zip」というファイルをダウンロードしてください。

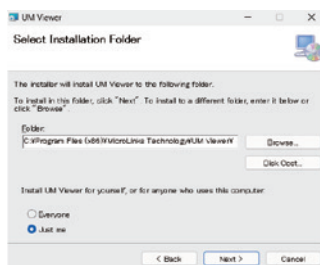
2.2つのZIPファイルを「すべて展開」(解凍)しておきます。

⑧ソフトウェアをインストールします。

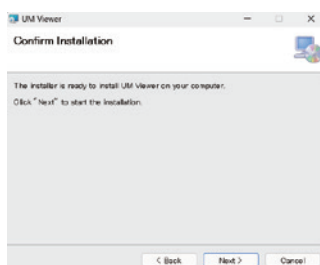
1. 展開したフォルダの中の
UMViewer_Setup.msiを実行し、
「Welcome to the UM Viewer Setup
Wizard」が表示されたら「Next>」を
クリックします。



2. 「Select Installation Folder」が表示され
たら通常はフォルダの変更をせず
「Next>」をクリックします。



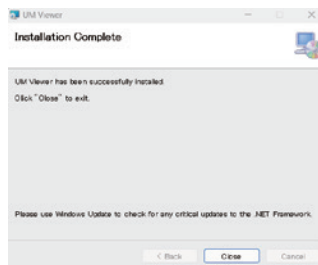
3. 「Confirm Installation」が表示されたら
「Next>」をクリックします。



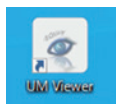
4. 「ユーザーアカウント制御」が表示されたら
「はい」をクリックします。



5.「Installation Complete」が表示されたら
正常にインストールがされましたので、
「Close」をクリックします。



6.インストールプログラムが終了したら、
デスクトップもしくはプログラムの一覧に
「UM Viewer」が作成されたことを確認
してください。

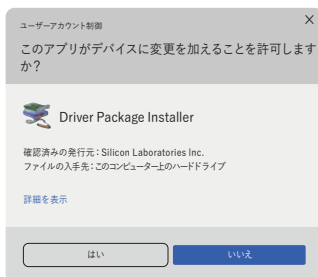


※環境によってはデスク
トップショートカットが
作成されない場合が
あります。

⑨ドライバをインストールします。

1. 展開したフォルダの中の
「CP210xVCPInstaller_x64.exe」を
実行します。

2. 「ユーザーアカウント制御」が表示されたら
「はい」をクリックします。



3. 「CP210x USB to UART Bridge Driver Installer」が表示されたら「次へ(N)>」をクリックします。



4. 「使用許諾契約」が表示されたら、同意します(A)を選択して「次へ(N)>」をクリックします。

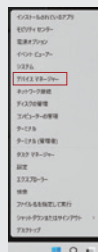


5. 「Completing the installation of the CP210x USB to UART Bridge Driver」が表示されたら「完了」をクリックします。



ドライバが認識していない場合の対処方法

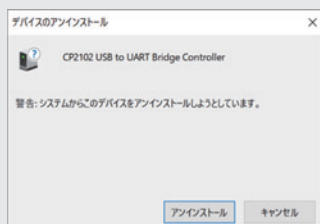
1. MSUSB390本体にUSBケーブルを接続します。
2. UMViewerをインストールしたPCに、本体に接続したケーブルの反対側のUSB A端子を接続します。
3. タスクバーのWindowsマーク(スタートボタン)を右クリックし「デバイスマネージャー」を起動します。



4. 「ほかのデバイス」の中に「CP2102 USB to UART Bridge Controller」を確認します。



5. 「CP2102 USB to UART Bridge Controller」を右クリックし、「デバイスのアンインストール」を選択します。
6. 「デバイスのアンインストール」が表示されたら「アンインストール」をクリックします。



ドライバが認識していない場合の対処方法・つづき

7.「⑨ドライバをインストールします」
を実行します。

8.PCに接続したUSB A端子を抜き、
再び差し込みます。

9.「デバイスマネージャー」上の「ポート
(COMとLPT)」に「Silicon
Labs CP210x USB to UART
Bridge(COM※)」があることを確
認してください。



⑩カメラの映像を見る。

1.UM Viewerを起動させます。

2.メニューバーから「Language」を選び、「日本語」を選択します。

3.プログラムの再起動を求められますので「OK」をクリックします。

4.メニューバーから「デバイス」を選び、「UM22」を選択します。

5.カメラの映像が画面にできればセットアップ完了です。

6.観察物を設置します。

スタンドのベース上に観察したい観察物を設置してください。

※暗いものや明るいものを観察する場合は、ベースと観察物の間に
キャリブレーションシートを 敷いてください。シートは裏表で色が異なります。

7.スタンドの高さを調節します。

ギアボックス自体の高さを変更するもしくは、側面のダイヤルを回して高さを
調節してください。

高い倍率で見える場合は観察物に顕微鏡本体を近づけてください。

マイクروسコープの焦点範囲はおよそ **13.7 mm ~ 232 mm** です。

⑪顕微鏡本体の機能

●光学ズーム

ズーム調整ボタンを操作し、焦点合わせをおこないます。

ギアボックスの側面のダイヤルで倍率を調整し、ズーム調整ボタンで焦点を合わせます。

●LEDの明るさ(輝度)調整

高倍率の際は高い輝度が必要となります。

明るさ調整ボタンの⊕で輝度が増し、⊖で輝度が減ります。

ソフトウェアの操作

上部ツールバーについて

画面上部の各種操作ボタンの機能を説明します。



①接続・切断

デバイスの接続を接続・切断します。ソフト起動時は、メニューバーからデバイスを選び、「UM22」を選択します。



②制御モード

開始をするとPC上でフォーカスを設定できます。終了すると顕微鏡本体のボタンで制御できます。



③静止画撮影

設定→保存先設定のフォルダに保存されます。



④動画撮影

設定→保存先設定のフォルダに保存されます。



⑤ポーズ

画面のフリーズをON/OFF。



⑥画像ツール

ミラー回転、比較モードが使用できます。



⑦インターバル撮影

一定の間隔を置いて連続撮影します。

タイマー設定

任意の撮影回数（最大100回まで）、撮影間隔（最大999秒）が設定できます。



⑧補助ツール

様々なスケールを表示します。



⑨キャリブレーションツール

映像上で任意の長さなどを計測することができます。



⑩撮影設定

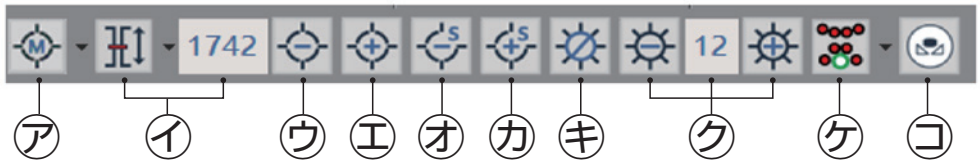
画像設定・ショートカットキー・メイン設定・設定エクスポートが設定できます。



⑪拡大鏡

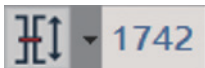
拡大して表示できます。

制御モードについて



⑦フォーカス機能

3つのフォーカスモードを選択します。



⑧作動距離

視野角 (FOV) と焦点距離 (WD) の選択ができます。数字は、レンズ位置を示します。



⑨ズームアウト

縮小します。



⑩ズームイン

拡大します。



⑪ステップズームアウト

縮小を微調整します。



⑫ステップズームイン

拡大を微調整します。



⑬LEDの消灯

LEDが消えます。



⑭LEDの明るさ調整

LEDの明るさを0～12段変更できます。



⑮LEDモード

LEDの点灯箇所を変更します。



⑯ホワイトバランス

ホワイトバランスを自動で調整します。

計測機能

『キャリブレーションツール』をクリックすると、映像上で任意の長さなどを計測することができます。



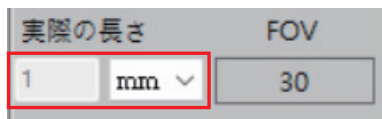
キャリブレーション

基準となるスケールシートなどを利用して、計測の前に補正をかけます。



①キャリブレーションをクリックします。

②スケールシートなどの目盛りに合わせて線を引きます。



③実際の長さを入力し単位を指定します。



④チェックをクリックして定規セット完了。



⑤計測ツールで計測することができます。

・設定を保存する場合

『ファイル名』に名称を入力し、新規保存をクリックします。



※上書き保存はできませんので、定規ファイルを選択し削除ボタンで一度削除して再度キャリブレーションを行った上、新規保存をしてください。

・最下部の定規ファイルに⑤で保存した内容をファイル化することができます。





イメージツール

上部ツールバーのアイコンを押すと右下に表示されます。



①ミラー回転

画像の向きを変える

画像の向きを変えるには枠で囲まれたアイコンをそれぞれクリックしてください。



②比較モード



オーバーレイ（重ね）表示

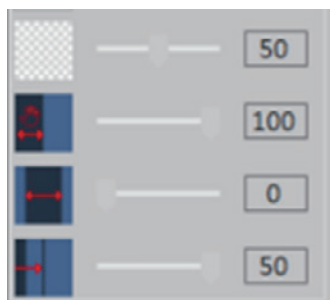
→ 透明化させて比較します。



左右上下比較表示



→ で読み込んだ保存画像と比較します。



以下のバーで読み込んだ保存画像の位置や透明度などを調整することができます。

お手入れ・保管方法



- 必ずUSBケーブルをUSBポートから抜いてからお手入れを行ってください。
故障の原因となります。
- 水洗いは行えません。水をかけたり、水に浸したりしないでください。
故障や感電のおそれがあります。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
変色・変形・変質のおそれがあります。

お手入れ

顕微鏡本体

汚れた場合柔らかい布で乾拭きを行ってください。

汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き、乾いた柔らかい布で拭き上げてください。

保管方法

直射日光が当たらず、湿気の少ない風通しの良い暗所で保管してください。

製品仕様

センサー	4K UHD画素CMOS
レンズ	高感度レンズ
倍率	32インチのディスプレイにおいて9-390倍
補助光源	白色LED×8
USBポート	USB2.0,3.0互換、PCに接続
制御方式	本体による操作／PC制御
入力電流	約1.0A
サイズ	48(L)×64(W)×150(T)mm
重量	約363g
動作環境	温度:5℃～50℃度 湿度:85%未満(結露なし)

スリーアール保証規定

本保証規定はスリーアールソリューション株式会社（以下弊社）が製造した製品（以下製品）が故障した場合の保証内容について明記したものです。

弊社は弊社取扱の製品の故障についてこの保証規定に基づいて修理・交換を致します。

●保証期間

製品の保証期間はお買い上げ製品の保証書、または取扱説明書を参照ください。保証期間の開始日はご購入日からと致します。

●保証範囲

保証期間中に付属の取扱説明書に基づいた正常な環境、使用方法にて故障した場合、弊社は無償にて製品の修理、交換を行います。また製品は日本国内にて販売しているものであり、保証は日本国内においてのみ有効です。海外への保守・サポート等の対応、修理品の海外発送等は一切致しません。保証期間内であっても以下の事項に該当する場合、保証規定の対象外となります。

- 1) レシート等お買い上げ日が確認できるものを弊社に提示出来ない場合。また保証書のある製品において保証書が提示されない場合
- 2) オークション等の個人間売買などを含む中古販売によって入手した製品
- 3) お買い上げ後の移動、輸送時の落下や衝撃などにより生じたもの
- 4) お取扱時の不注意や誤った使用方法による破損
- 5) お客様にて分解、改造を行った製品、また弊社以外で修理、分解を行った事のある製品
- 6) お買い上げ製品に接続した機器やケーブルなどによる故障、また付属品・オプションなどの専用品以外の機器を使用したことによる故障
- 7) 取扱説明書等で示された使用環境、使用条件を満たさない状態での使用、過度の連続使用など環境による故障
- 8) 取扱説明書の注意事項、警告事項が守られない状態で起こった使用方法による故障
- 9) 火災、地震、水害などの天災による故障、また戦争、騒乱などによるもの

● 免責事項

- 1) 部品の経年劣化による故障や付属品の交換等にこの保証は適用されません。
- 2) 製品の使用によって生じた直接的、間接的な損害などについて、弊社は製品の故障・障害によるものかに関わらず一切の責任を負いません。
- 3) 製品は将来発表されたハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません。
- 4) 通常使用時、故障時、また修理時における製品内部等に保存されたデータの消失、破損について弊社は一切の責任を負いません。データにつきましてはお客様の責任においてのバックアップ等をお願い致します。
- 5) 製品の中には寿命、使用時間などが設定された部品が使用されている事があります。これは使用頻度や使用環境などによって実際の寿命、交換時期とは前後します。場合によっては保証期間内であっても部品交換が有償となる事があります。

● 注意事項

- 1) 弊社が日本国内において正規に販売、取扱したものに関してのみ保証は有効です。並行輸入品や弊社が正規に取扱いしていない商品について弊社は修理、交換は致しません。
- 2) 弊社製品につきまして出張、訪問による修理やサービスは行っておりません。
- 3) お預かり時等、輸送時による破損・紛失等につきまして弊社は責任を負いません。
- 4) 修理、交換が難しいと弊社が判断する場合、同等品、後継品への交換にて対応することがあります。
- 5) 修理、交換品の保証期間につきましてはお買い上げ時の保証の期限、もしくは修理、交換品の発送日の3ヶ月後、いずれか長いものとなります。
- 6) この保証規約は予告無く変更されることがあります。
- 7) 本規定は上記の規定に基づき修理、交換対応をするもので、お客様の法律上の権益を制限するものではありません。

保証書

型番 3R-MSUSB390 Made in China	
シリアル No.	
お客様名 様 ご住所 〒 ー 電話番号 () ー	
※未記入の場合は別途、納品書もしくは明細書の提示が必要です。 お買い上げ日 年 月 日	
保証期間 お買い上げから 1 年間	
※未記入の場合は別途、納品書もしくは明細書の提示が必要です。 販売店名 住所 〒 ー 電話番号 () ー	



スリーアールソリューションズ

スリーアールソリューションズ株式会社

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30 高光第一ビル2階

TEL: 092-260-3030 FAX: 092-441-4077

MAIL: product-support@3rrr-hd.jp



2022.10.12

